

## 2023年2月26日 四旬節第一主日礼拝説教 「十字架だけを見るために」(マタイ4章1～11節)

### ○マタイ4章1～11節について

「イエスは悪魔から誘惑を受けるため、“霊”に導かれて荒れ野に行かれた。」(1節)

ヨハネから洗礼を受けられた神の子イエスは、その後すぐに、父なる神の御心と聖霊の導きにより荒れ野に退き、四十日もの間、悪魔からの試みを受けられた。誘惑する悪魔は、神のみことば、食べる事、眼を引き付けるものを用いて罪に陥れようとしたが、キリストは、みことばを剣とされて、神の御心に従われた。

### 今日のみことば：マタイ4章10、11節

「すると、イエスは言われた。「<sup>い</sup>退<sup>しりぞ</sup>け、サタン。『<sup>かみ</sup>あなたの神である<sup>しゅ</sup>主<sup>おが</sup>を<sup>しゅ</sup>拝<sup>つか</sup>み、<sup>か</sup>ただ<sup>あくま</sup>主<sup>はな</sup>に<sup>さ</sup>仕<sup>さ</sup>えよ』と書いてある。」そこで、<sup>あ</sup>悪魔<sup>はな</sup>は<sup>さ</sup>離<sup>さ</sup>れ<sup>さ</sup>去<sup>さ</sup>った。」

☞絶えず悪魔は、人々の欲を満たすために、世の与える楽しみ、悦びをもって「わたしを拝み、わたしに従え」と唆してくる。この悪魔に対して、あなたのかわりに「退け、サタン」と叫ばれるキリストのみことばから力を受けよう。

### ◎聖書朗読：マタイ27章32～44節

「(人々は) イエスをののしって、言った。『<sup>あ</sup>神殿<sup>を</sup>打<sup>ち</sup>倒<sup>し</sup>、<sup>三</sup>三日<sup>で</sup>建<sup>て</sup>る者<sup>、</sup>神の子なら、<sup>自</sup>自分<sup>を</sup>救<sup>っ</sup>て<sup>み</sup>ろ。そして十字架から降りて来い。』」(39, 40節)

※悪魔は人々の言葉を巧みに使い、十字架から神の子イエスを引きずり降ろして神の御心が成るのを妨げようとした。いまも悪魔は、わたしたちの心と眼を十字架から背けさせ、神の赦し、憐れみを受けさせまいと近づいて来る。そのような悪魔に騙されず、十字架を見上げ、たとえ心が責めても赦され続けよ。